

2015年5月12日

第118回 産業計測制御技術委員会

議事録（案）

日時：2015年5月12日（火） 14:10～16:50

場所：岸本ビルヂング3F 大会議室

【出席者】

委員長：柴田昌明（成蹊大）

副委員長：藤本康孝（横国大）

一号委員：~~小坪成一（千葉大）~~，~~高橋一悟（香川大）~~，~~満倉靖恵（慶應大）~~，金子貴之（富士電機），
田中雅人（アズビル），~~笹岡英毅（アズビル）~~，~~染谷博司（東海大）~~，~~中野和司（電通大）~~，
松井哲郎（富士電機），~~石井千春（法政大）~~，~~小田尚樹（千歳科技大）~~，~~夫西義浩（愛媛大）~~

二号委員：清水創太（早稲田大），~~中茎隆（丸工大）~~，大屋英稔（徳島大），森一之（三菱電機）

幹事：＜議事録＞下野誠通（横国大），五十嵐洋（東京電機大）

幹事補佐：山口崇（明電舎）

【配布資料】

118-1 第117回産業計測制御技術委員会 議事録（案）

118-2-1 技術委員会名簿

118-2-2 メーリングリスト一覧

118-3 D部門研究調査運営委員会 報告資料（運営要綱、運営細目、英文論文誌投稿推薦関連）

118-4-1 I S A M（協）委員会 活動報告

118-4-2 先端制御（協）委員会 活動報告

118-4-3 診断・監視（協）委員会 活動報告

118-4-4 システム最適化（調）委員会 活動報告

118-5-1 D部門大会 シンポジウム提案用紙

118-5-2 D部門大会 オーガナイズドセッション提案用紙

118-6-1 S A M C O N 2 0 1 5 収支計算表

118-6-2 S A M C O N 2 0 1 6 C f P

【議事】

1. 前回議事録（案）の確認

藤本先生の名前間違いを修正した上で、議事録（案）の通り承認することとした。

2. 委員名簿の確認

- ・藤本先生が一号委員から副委員長に就任された。
- ・石亀先生に一号委員にご就任頂くよう手続きを行う旨確認された。
- ・D部門英文論文誌の創刊とともに、和文論文誌におけるIICの負担が軽減されてきたため、論文幹事として、高橋委員の後任は設けないこととした旨、委員長より報告があった。
- ・小塚委員、高橋委員、中野委員が3月末で任期満了を迎えたことを受け、委員長より感謝申し上げ、退任手続きを行うことが確認された。

3. 研究調査運営委員会の報告

3-1 各種委員会の運営要綱について

資料118-3に基づき、以下の報告があった。

- ・4条において、一号委員定員が20名まで拡張された。
- ・5条において、一号委員は「原則として」正員の中から選定するものとし、「原則として」という文言が加筆された。ただし、委員長、副委員長は正員から選定する。幹事・幹事補佐については「原則として」正員から選定するものとし、「原則として」の文言が追加された。
- ・22条において、技術委員会の正員率は3/4を下回らない、と改訂された。
- ・調査専門委員会の正員率は新設時は1/2を下回らない、二期目以降は3/4を下回らない。達成不可能な場合には、設置趣意書に理由を明記する。

3-2 技術委員会からの英文論文誌投稿推薦について

技術委員会からの投稿推薦について、以下の確認を行った。

- ・産業応用上、技術的、学術的な価値が非常に高い企業の研究開発について、技術委員長から英文論文誌への投稿推薦を行う。
- ・有用性等の論文の価値を適切に判断可能な査読候補者のリストを添えて提出する。
- ・和英翻訳費や掲載費に対するD部門からの補助がある。
- ・企業の技術報告書との著作権問題について確認を行った。

4. 傘下委員会の活動報告

4-1 ISAM（協）委員会

- ・SAMCON2015開催中である2015年3月9日に第9回委員会を開催。
- ・第10回委員会を3月26日にハワイにおいて開催。
- ・第11回委員会を5月22日にデンソー本社において開催予定。
- ・産業計測制御研究会を5月22日に開催予定。
- ・第12回委員会を7月に千歳で開催予定。

- ・ SAMCON2015 で Invited Session 3 件を実施した。
- ・ IECON2015 で Special Session 1 件を企画している。

4-2 先端制御技術（協）委員会

- ・ SAMCON2015 で Invited Session を実施。
- ・ 第6回委員会を3月9日に名古屋工業大学で開催。
- ・ 全国大会でシンポジウムセッションを開催。
- ・ 第7回委員会を6月に開催予定。
- ・ 7月に研究会を開催予定。
- ・ 7月に中国杭州で第8回委員会を開催予定。
- ・ D部門大会でオーガナイズドセッションを企画している。
- ・ 後継委員会の具体的体制について既に検討が進んでいる。

4-3 診断・監視（協）委員会

- ・ 第2回委員会を3月26日に電気学会会議室にて開催。1件の講演会を開催。
- ・ 第3回委員会を6月25日に徳島大学で開催予定。
同日に第一回研究会、翌日に見学会を開催予定。
- ・ D部門大会でシンポジウムセッションを企画している。スロット希望数と企画スケジュールが合っていないため、大屋先生よりプログラム委員長の浜松先生に連絡確認することとした。

4-4 システム最適化（調）委員会

- ・ 3月10日に SAMCON2015 で Invited Session を開催。
- ・ 第一回委員会を6月5日に開催予定。
- ・ 現在、技術報告を作成中である。
- ・ 来年3月の全国大会あるいは来年8月のD部門大会でのシンポジウムセッションの企画について技術委員長から依頼があった。

5. D部門大会について

シンポジウムセッション1件とオーガナイズドセッション1件をIICから提案している旨、確認した。

6. SAMCON について

6-1 SAMCON2015 会計報告

柴田委員長より SAMCON2015 の支出について報告があった。黒字分の内、60万円程度を招待講演者など海外からのレビュー論文投稿者への掲載料補助に使う予定である。委員から収支計算表での不明点について質問があり、委員長より説明があった。

6-2 SAMCON2016 について

来年の SAMCON について案内があり、Invited Session 企画、論文投稿、参加の依頼があった。また、CfP のトピック修正などについて意見が募集され、特にシステム最適化（調）委員会では検討して頂いた上で、後日に加筆修正案をメールで連絡して頂くこととした。デモ展示セッションなどの企画案についても検討が依頼された。

7. その他

7-1 技術委員会予算について、詳細を後でメール連絡することとした。

7-2 次回日程について

今回は9月頃に見学会を兼ねて開催し、多賀城市の制御システムセキュリティセンターを第一候補として検討することとした。

7-3 ホームページについて

五十嵐幹事より、追ってメール案内を行うこととした。

以上